



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 3 2

発行 令和2年11月20日
発行責任者 校長 菅野 靖



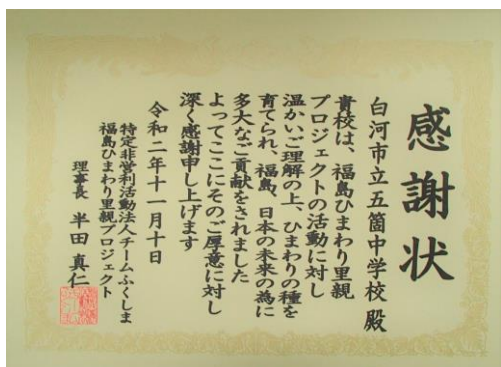
福島ひまわり里親プロジェクトチームより感謝状の贈呈

11月10日(火)に、「NPO 法人チームふくしま 福島ひまわり里親プロジェクトチーム」より感謝状が贈呈され、11月17日(火)の福島民報に記事が掲載されました。「福島ひまわり里親プロジェクト」は東日本大震災による福島の復興支援として始まった事業で、福島のひまわりの種を全国の学校や事業所が里親として受け取り、育てて、種を収穫し、その種をまた福島の各地で育て、復興のシンボルとして開花させるものでした。各地で栽培されたひまわりの種を福島の福祉作業所で搾油し、バイオ燃料としてバスを運行する一部として使用されるなど環境保全にも一躍かっています。このプロジェクトは、全国と福島の絆づくりや障害者の就労支援、防災教育や震災の経験を風化させず、未来へ伝えるものとして行われています。

五箇中学校でも、このプロジェクトに参加し、総合的な学習の時間を利用して、113日かけてひまわりを育て、種を「NPO 法人チームふくしま」に送りました。その御礼として、わざわざ感謝状を贈呈するために来校され、プロジェクトについての講話もいただきました。



あと、4ヶ月で震災から10年が経過しますが、福島は復興半ばの所がまだまだあります。今回の講話を聴いて、福島の復興を願い、復興のために尽力している方々や全国と福島の絆づくりをされている方々に感謝しなければならないと強く思いました。また、県外の方の中には、「原発で福島は大丈夫か」と偏見の目で見られる方がいらっしゃいます。これから福島を担っていく生徒の皆さんは、福島の復興状況やこれからの福島の未来について、全国に発信していく必要があります。自分のふるさとを誇りに思い、大切にできる「格好いい大人」に成長していくことを期待しています。



東西しらかわ造形作品展が開催されています

東西しらかわ中学校教育研究会の美術部会の主催で、東西しらかわ造形作品展が以下の通り開催されています。西白河地区の中学校の代表の生徒の作品が展示されています。五箇中学校でも、結城祭で展示した作品の中で選考された素晴らしい12作品が展示されています。色々な中学校の素晴らしい作品が参観できますので、この週末、足を運んでみてください。

- 場所 マイタウン白河 1階ギャラリー
- 期日 11月17日(火)～22日(日)
- 時間 9:00～21:00

※ 最終日の22日(日)は15:00まで

【展示作品の制作者】

- | | | |
|-------------|---------|---------|
| 1年: 小松 直輝さん | 齋藤 正弥さん | 鈴木 優斗さん |
| 2年: 飯田 真尋さん | 遠藤 紅葉さん | 齋藤 海咲さん |
| | 齋藤 諒河さん | 星 昇太朗さん |
| 3年: 大竹 陸翔さん | 柴原 美玲さん | 鈴木 美羽さん |
| | 鈴木 里歩さん | |

